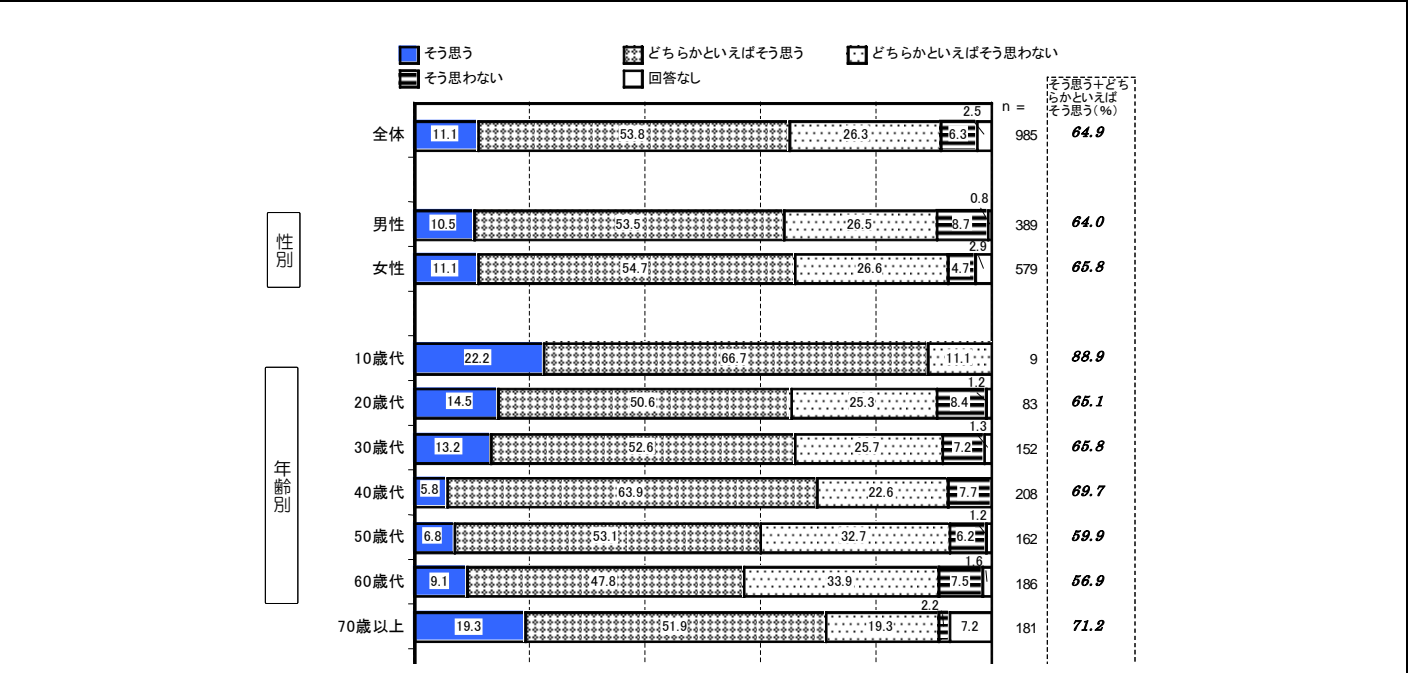


1. 目標	(11) 自然豊かな魅力あふれる憩いの場を守り、育てます		
とりまとめG	都市政策部 都市整備G	担当G	都市政策部 都市整備G

2. 目標が達成された姿
◇ 公園などが市民の憩いの場として愛されており、「自分たちの公園」という意識が高まっています。
◇ 四季を通じて心にうるおいと安らぎを与える環境が整い、健康づくりや憩いの場として活用され、笑顔とにぎわいであふれています。
◇ 町中が花や緑であふれ、鳥や魚が喜ぶ自然環境が保たれています。

3. 【CHECK】 みんなで目指すまちづくり指標 —目標達成状況—						
目標の達成度を計る指標	計画策定時の値 (2010)	実績値			目標値 (2013)	進捗度 評価
		(2011)	(2012)	(2013)		
1) 公園・緑地、街路樹や水辺空間づくりに参加したことがある人の割合	25.6%	24.0%	27.0%	27.7%	30%	
2) 公園をよく利用する人の割合	14.5%	15.2%	14.4%	14.3%	20%	

4. 【CHECK】 市民意識調査結果					
設問	計画策定時の値 (2010)	実績値			動向
		(2011)	(2012)	(2013)	
公園・緑地や水辺など自然豊かな魅力あふれる憩いの場を守り、育てているまちだと思う	58.0%	60.5%	63.0%	64.9%	



5. 【CHECK】 「みんなで目指すまちづくり指標」「市民意識調査」結果に対する現状分析(要因・課題等)
◆ 指標 1 の公園・緑地等の空間づくりに参加したことがある人の割合は、増加しているが目標には達しなかった。地域活動を通して実施されている、公園清掃、水辺(稗田川)の植栽活動、街路樹里親管理などの取り組みの情報の積極的な提供が不足していたのではないと思われる。
◆ 公園づくりや水辺の維持管理等に汗を流す市民が増えていくことによって、「自分たちの公園・水辺・緑」という愛着意識が高まるとともに、地域の特性に合った憩いの空間が育まれ、公園等の利用回数の増加にもつながっていく。地域と連携しながら活動の輪を広げていくことが重要である。

## (前期) 施策評価シート

### 6. アクションプラン(事務事業)の評価結果(「進捗状況」「効率性」の観点から見た行政による内部評価)

アクションプラン (事務事業名)	評価 結果	活動指標名	実績値 (2013)	目標値 (2013)
		成果指標名		
【No.38】衣浦港高浜緑地 整備事業	現行 どおり	緑の基本計画の推進	10%	10%
		公園・緑地、街路樹や水辺空間づくりに参加 したことがある人の割合	27.7%	30%

### 7. 【CHECK】 これまでの主な取組みと成果

【No.38】

- ◆愛知県が進める港湾整備事業として、高浜緑地の整備促進を進めた。平成 24 年 2 月に、愛知県による埋立事業の竣工を終え、引き続き都市計画の手続きを平成 25 年 3 月に完了した。平成 25 年度は高浜緑地の上部の基本設計を進めた。
- ◆緑の保全に向けて、まちづくり協議会や NPO 団体等による活動を市民、行政が積極的に参加して実施した。専門的な技能を要する場合の公園や緑地の樹木、街路樹等の適切な維持管理については、専門業者への委託を実施した。

### 8. 【CHECK】【ACTION】 課題と今後の取組みの方向性

#### (1) 高浜緑地上部の有効活用方法の検討

平成 25 年度に愛知県が高浜緑地の上部部分の詳細設計を発注したので、それにあわせて、整備内容・維持管理の考え方を含めて、住民の方の意見をいただくために、地域のボランティア団体、各種スポーツ団体等との調整を図りながら上部部分の整備を検討する。

#### (2) 高浜ベイサイド計画(高浜貯木場跡地)活用方法の検討

高浜ベイサイド計画におけるイベント・マリレクリエーションゾーンの事業推進に関する調査検討を進める。

#### (3) 「自分たちの公園・水辺・緑」という愛着意識を高める取組み

公園づくりや水辺の維持管理等に汗を流す市民を増やすため、公園づくり等の活動内容・効果等を広報やチラシ等で発信するほか、各種団体への働きかけを丁寧に行うことにより、愛着意識を高め、参加者・利用者拡大につなげていく。

### 9. 【CHECK】 第6次高浜市総合計画推進会議による点検・確認結果